

上編

~ 13
3746
6



明へ13
 3746
 巻6

甲寅新彫

中世藏

くさむし

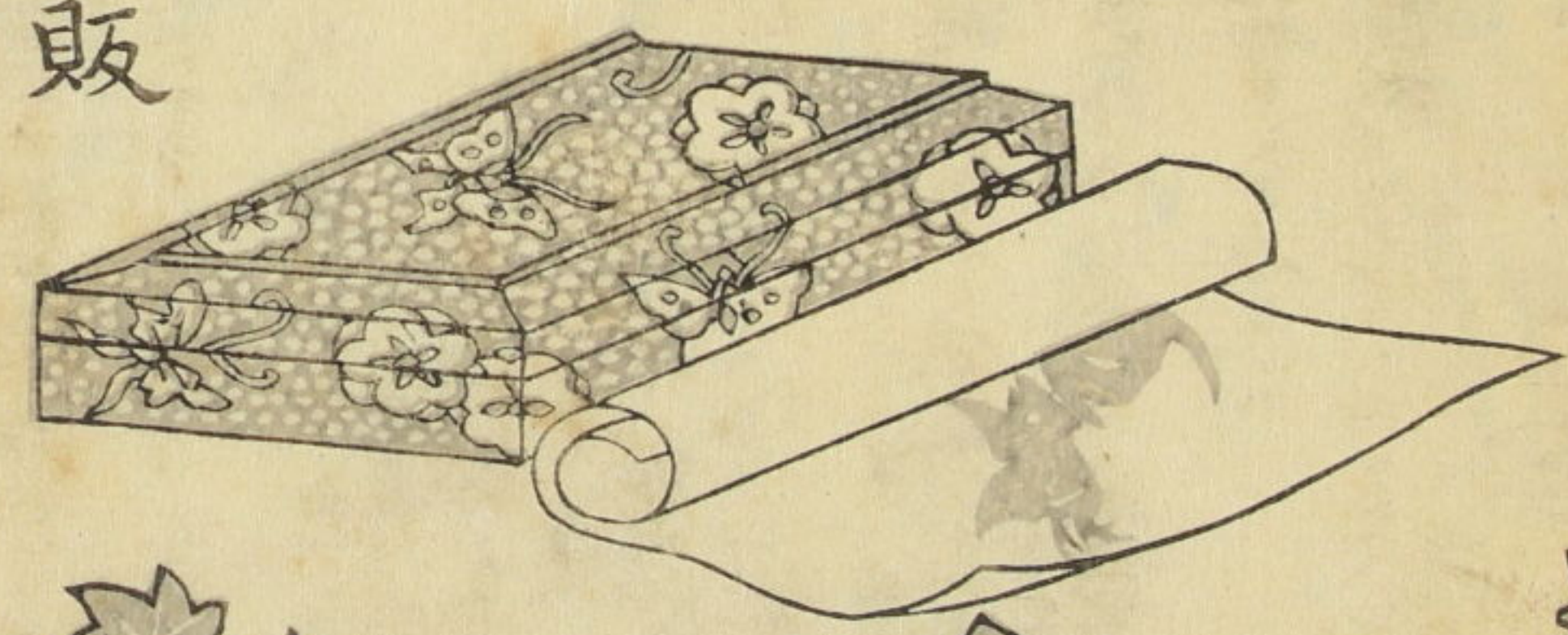
さき

六編上

仙果作

國貞画

さきや鼓販



福 平

前太平記の作者も閉口抑是は綱がさうく鬼とひらく女と不将人をは

花盛虫徐々風二葩二葩散の愛相相思が中の小友目小抗ら
 其紫の華跡中なるよびく女とこれあまの
 草冊子るりて温柔過てあまのあまの一寸保輔を補点するが顛
 前太平記の作者も閉口抑是は綱がさうく鬼とひらく女と不将人をは
 巻よりの温和そよ吹風の風流花を小実家の実の徳(まとも)画模様
 つとめて作とあまの情ふり蓋電られてあまの化粧のさるる

嘉永七年
 甲寅新春

笠亭仙果



野洲子女等追子

成徳書



あゝ
あゝ
あゝ
あゝ
あゝ
あゝ
あゝ
あゝ
あゝ
あゝ

山部

大納言公任卿

内立国



選子内親王家少将

曲入園

半若



男童皆岸

白井牧屋
松所を
すき
み
あ
あ
あ

齋院次官
藤原惟規





1000

Vertical text columns on the left side of the illustration, including the number 1000.

Vertical text columns on the right side of the illustration, providing a narrative or commentary on the scene.



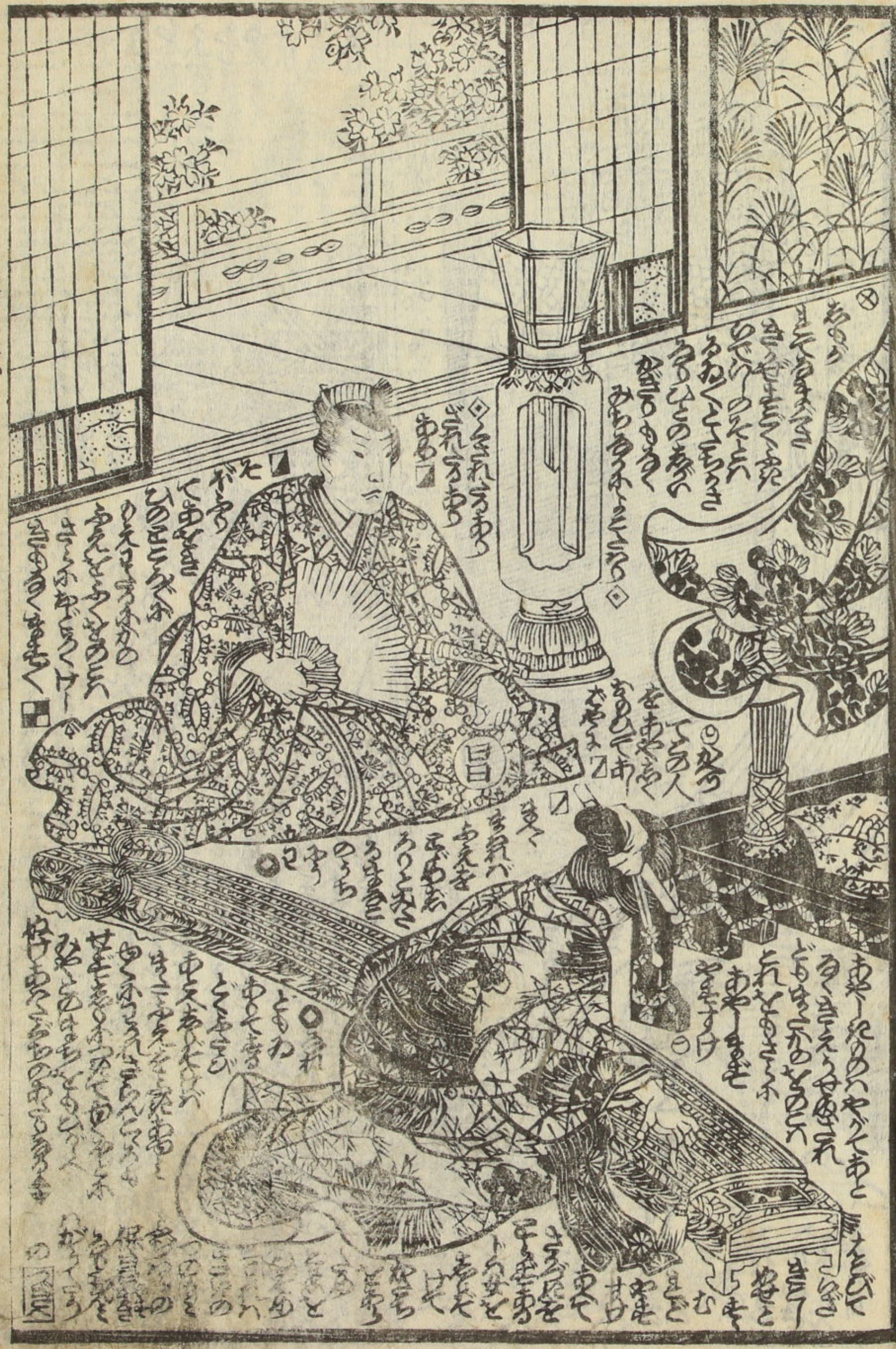
Vertical columns of handwritten Japanese text surrounding the woman's figure, likely a narrative or commentary.

Small handwritten text at the bottom of the page, including a signature and possibly a date or location.



Vertical columns of handwritten Japanese text surrounding the man's figure, likely a narrative or commentary.

Small handwritten text at the bottom of the page, including a signature and possibly a date or location.





大層な話をして聞かされたが
 一瞬の間は聞き惚れてしまふ
 程に面白かつた。それなら
 是非とも聞かなくてはならぬ
 と思つた。だが、それには
 何かの代りがあるかも知れぬ
 と、思つてゐる。

日頃おぼろげに
 噂されてゐる
 人の噂は
 聞きたくない
 ものだ。

おい、おにいさん
 何か話があるか
 と、聞かされた。

何か話があるか
 と、聞かされた。



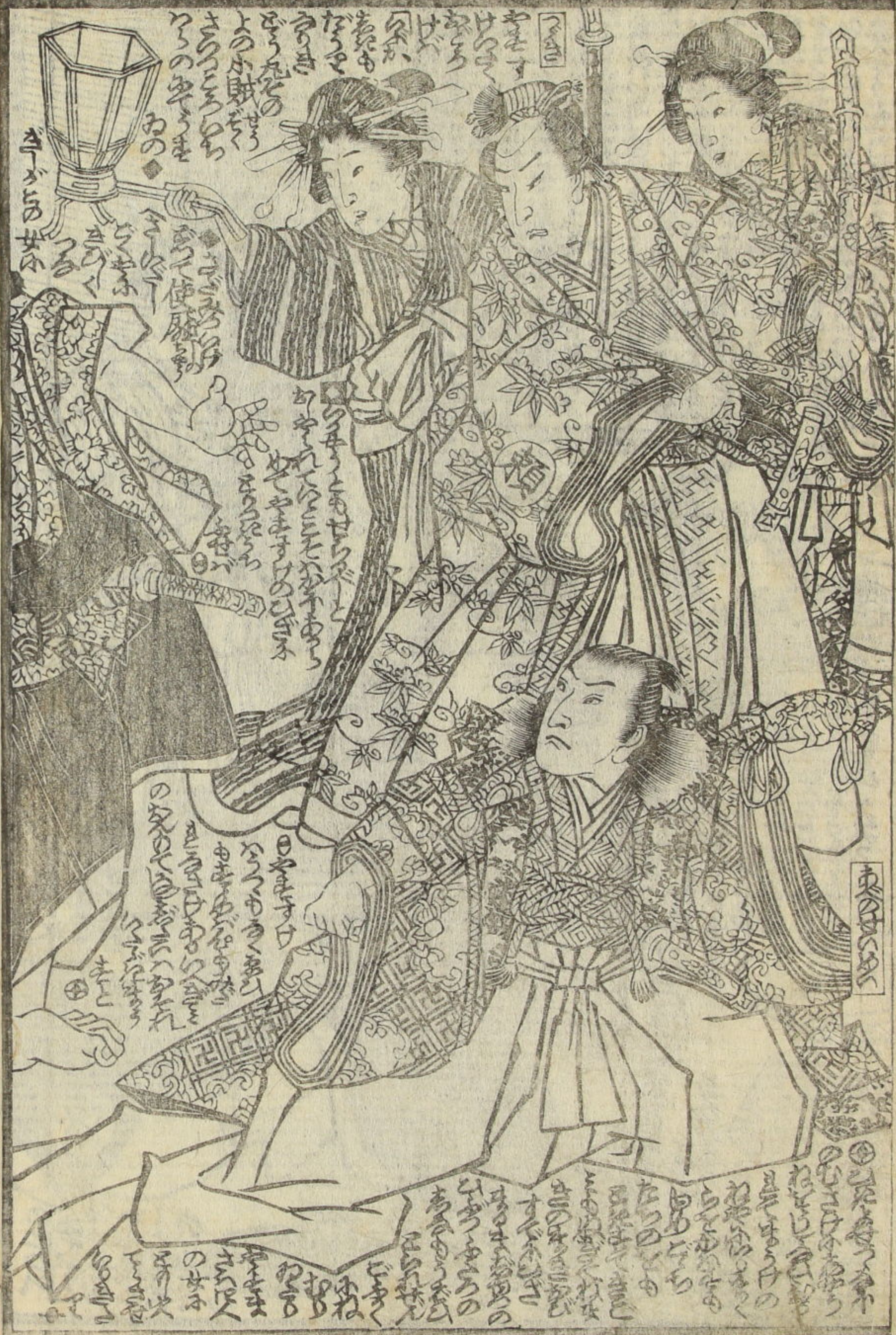
大層な話をして聞かされたが
 一瞬の間は聞き惚れてしまふ
 程に面白かつた。それなら
 是非とも聞かなくてはならぬ
 と思つた。だが、それには
 何かの代りがあるかも知れぬ
 と、思つてゐる。

日頃おぼろげに
 噂されてゐる
 人の噂は
 聞きたくない
 ものだ。

おい、おにいさん
 何か話があるか
 と、聞かされた。

何か話があるか
 と、聞かされた。

おい、おにいさん
 何か話があるか
 と、聞かされた。





仙果作國貞画

諸合藥

江戸之大通宇田川町西側中程

紀伊國屋九兵衛

御藥種丸散丹圓諸合藥精製吟味別而念入申候
 其外奇藥最上極品貯且定價廉直也

牛黄丸 大人小兒男婦老幼
 急症を救ふ良薬也

家傳救命丸 大人小兒万病急症を救ふ至神薬也

痛梅

口中きつつけとくけい...
 此の薬は...
 痛梅の効用...
 口中きつつけとくけい...
 此の薬は...
 痛梅の効用...

中暑和中飲霍亂暑あつり

加正散以粉菊四季の作風

清血散りは新之巻も有

一粒丸大人か見ぢ

御白体は袂入の掛巻の單可入

即ぬ一七

御量物は進物の通坐来仕り

不淨除漬煎居間。鹽。風炉。和炉

雷除神丹世神丹ハせり無難の秘法ありて

旅行懐中浄用意未貯薬為紙入ふく

包玉右六国七種組合代金壹分より奉え上其

御香木古如羅。新如羅。二十カ。サソラ。ワサソラ

塗香油右六国七種組合代金壹分より奉え上其

根源實紫自五編至八編 笠亭仙果作

根源實紫

當寅正月發光 梅蝶樓國貞画

嘉永七年甲寅孟春新刊目錄

五編ハ法皇花山と出敷山と遷らせり義懷惟成二僧の上よりき哀と致しき又おとし
 設ぬるあり保輔謀計を明して歳久と殺す頼光土跡退治女四天王の事 六編ハ土跡
 河原と晒され保輔保昌子とてて威七すそれより様式多の伴ふり野州子の義
 惟規中將と奉の宮の空山舎 七編ハ少將のせりある志惟規越後より此式於宣孝子嫁す
 此編ハ婦人の教もある係多し 八編ハ法皇都下歸らせり内大臣伊周公強てりともち流
 罪のこし法皇の一期は編りて終る 九編ハ茨木童子又棄童丸の傳を結ひよめて
 御堂殿道長公の采花此式武夫又別宮仕り 十編より上東門院入内子より
 宮城野芳宣 花兄弟陸奥名所 右同作 國芳画
 信夫里山吹

七組入子枕七編同 満尾同画

地本錦繪 問屋 佐野屋喜兵衛

草紙團扇 芝神明前三島町



根

實

源

紫

六編下

喜鶴

文庫





仙果他
園貞画

仙果他
園貞画

みむし
うろた
まら死

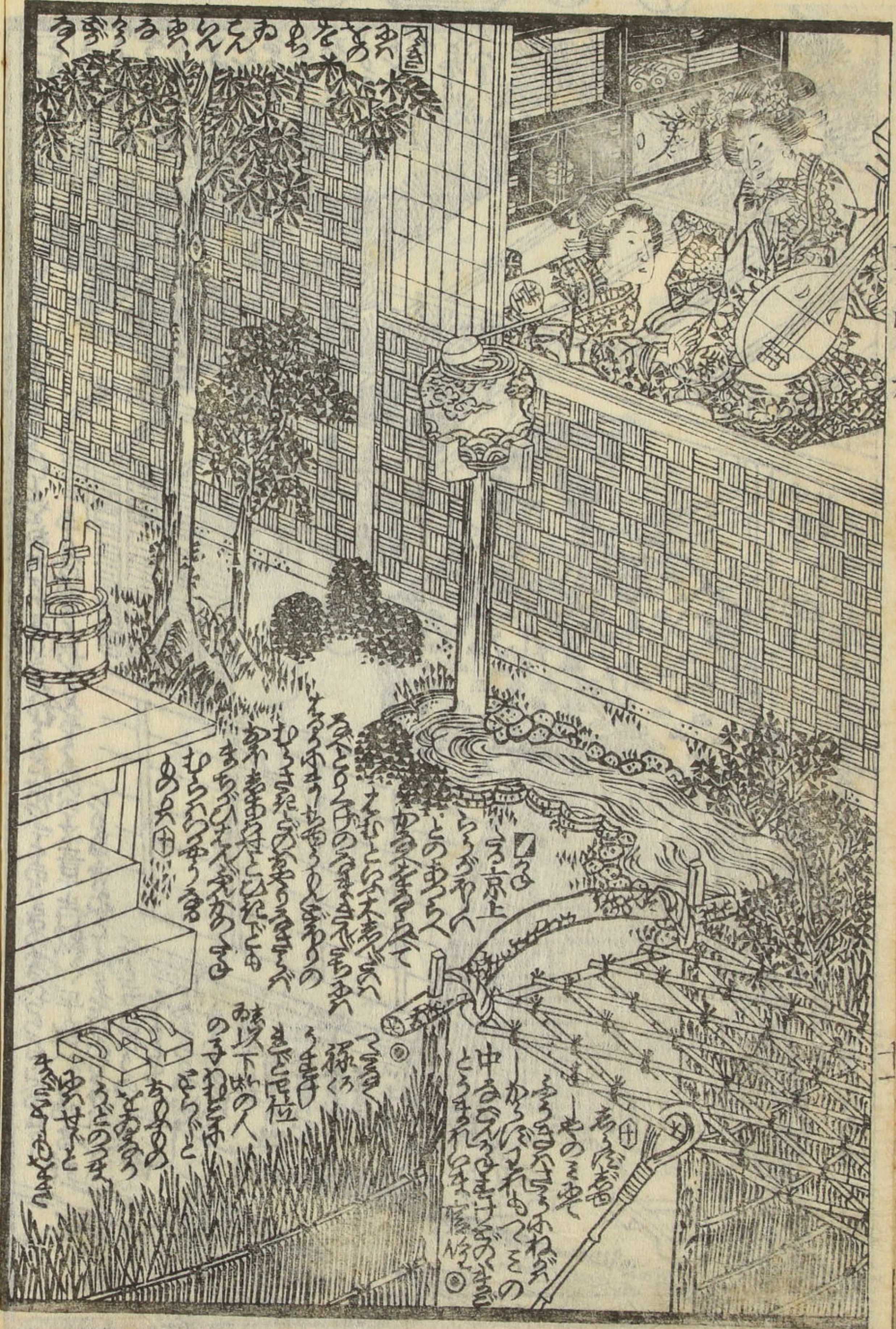
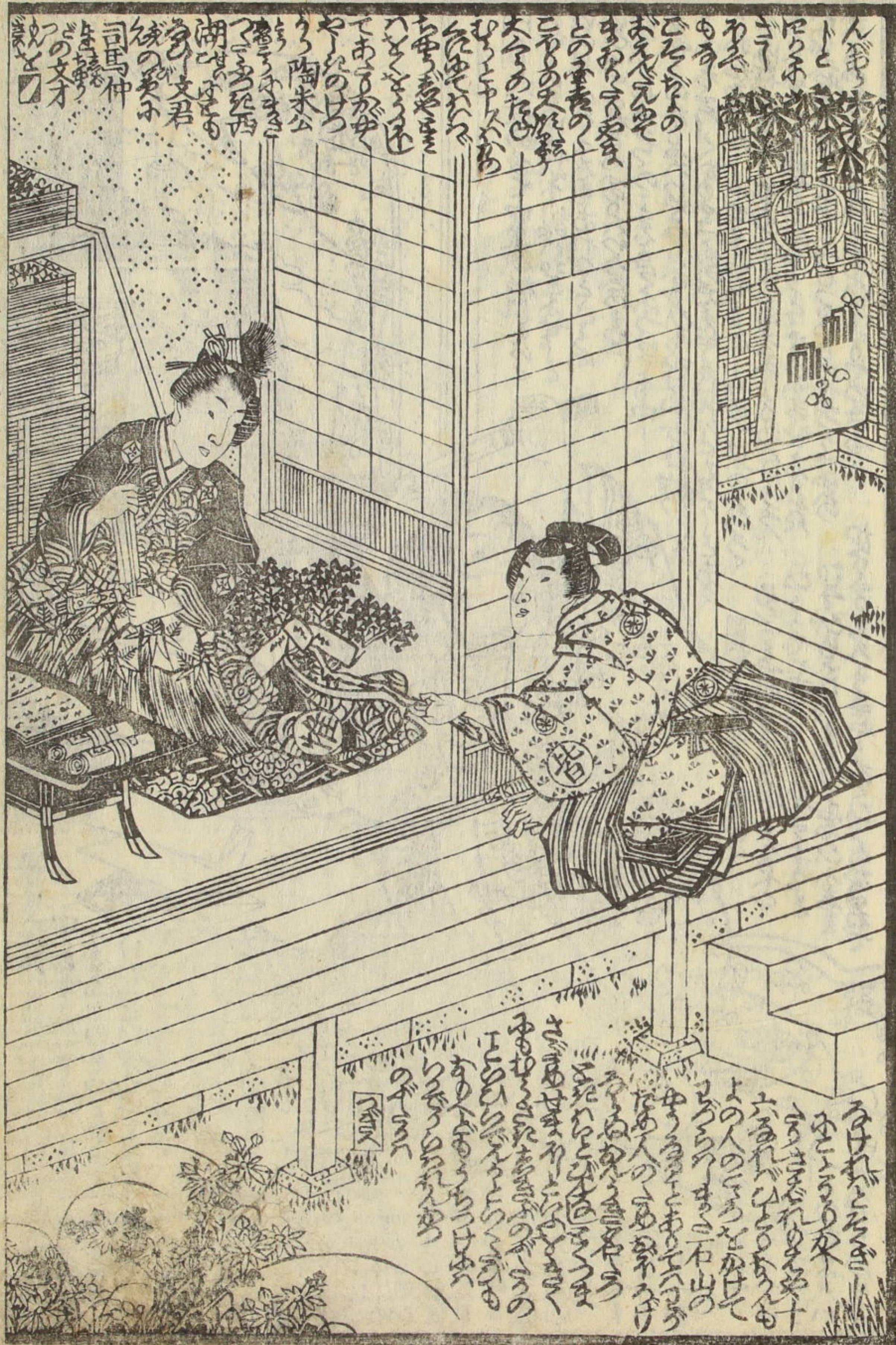
わまら
中世蔵



仙果他
園貞画

きん
はる

三





Vertical Japanese text columns on the left side of the illustration, likely a preface or introductory text.

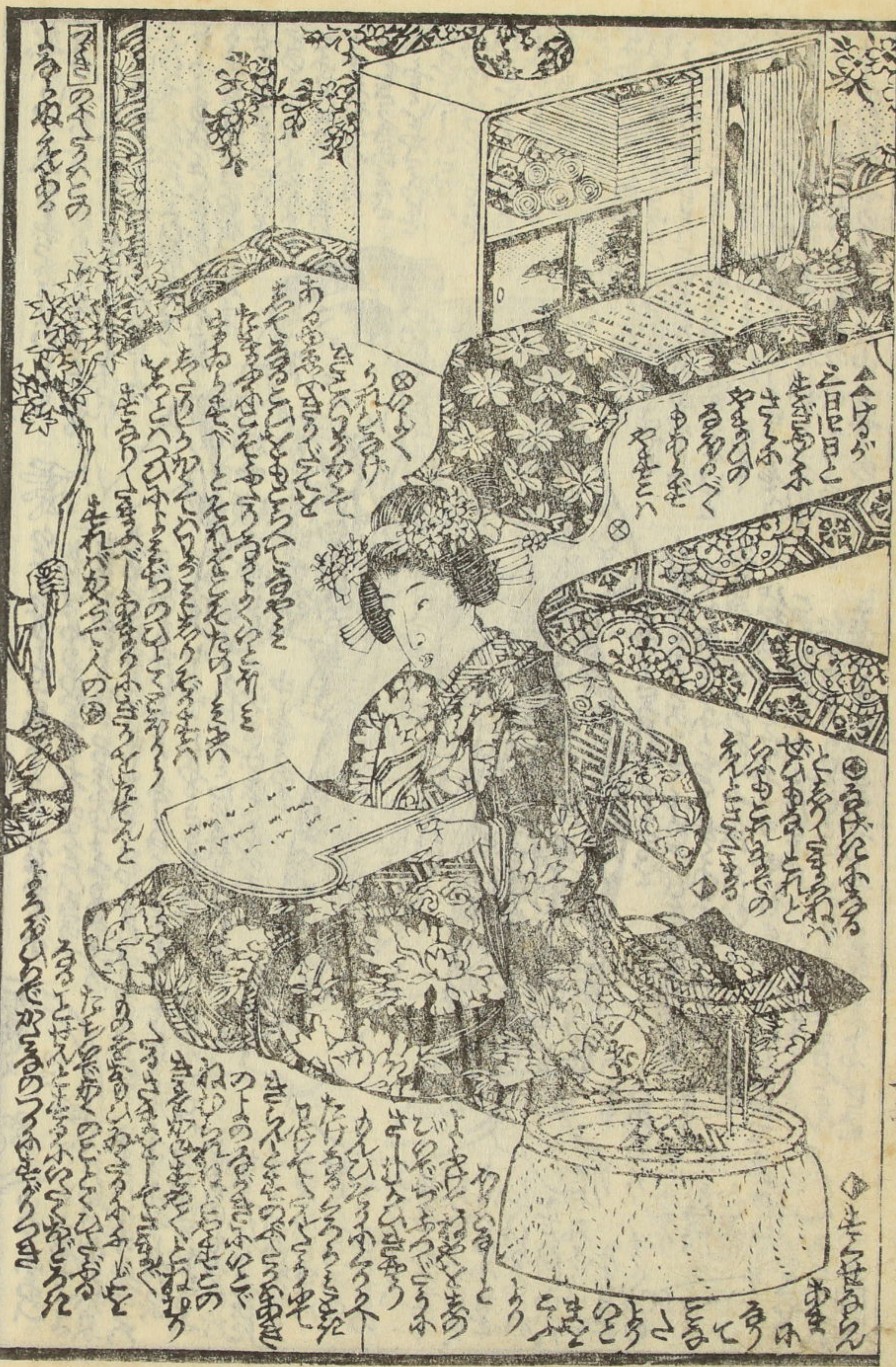
Vertical Japanese text columns located below the illustration, possibly a commentary or a specific scene description.

Vertical Japanese text columns on the right side of the illustration, continuing the narrative or commentary.



Vertical Japanese text columns on the left side of the illustration, likely a preface or introductory text.

Vertical Japanese text columns located below the illustration, possibly a commentary or a specific scene description.





Vertical Japanese text columns located above the illustration, providing commentary or dialogue.

Vertical Japanese text columns located between the illustration and the bottom text, likely describing the scene or characters.

Vertical Japanese text columns located below the illustration, continuing the commentary or dialogue.



Vertical Japanese text columns located above the illustration, providing commentary or dialogue.

Vertical Japanese text columns located between the illustration and the bottom text, likely describing the scene or characters.

Vertical Japanese text columns located below the illustration, continuing the commentary or dialogue.

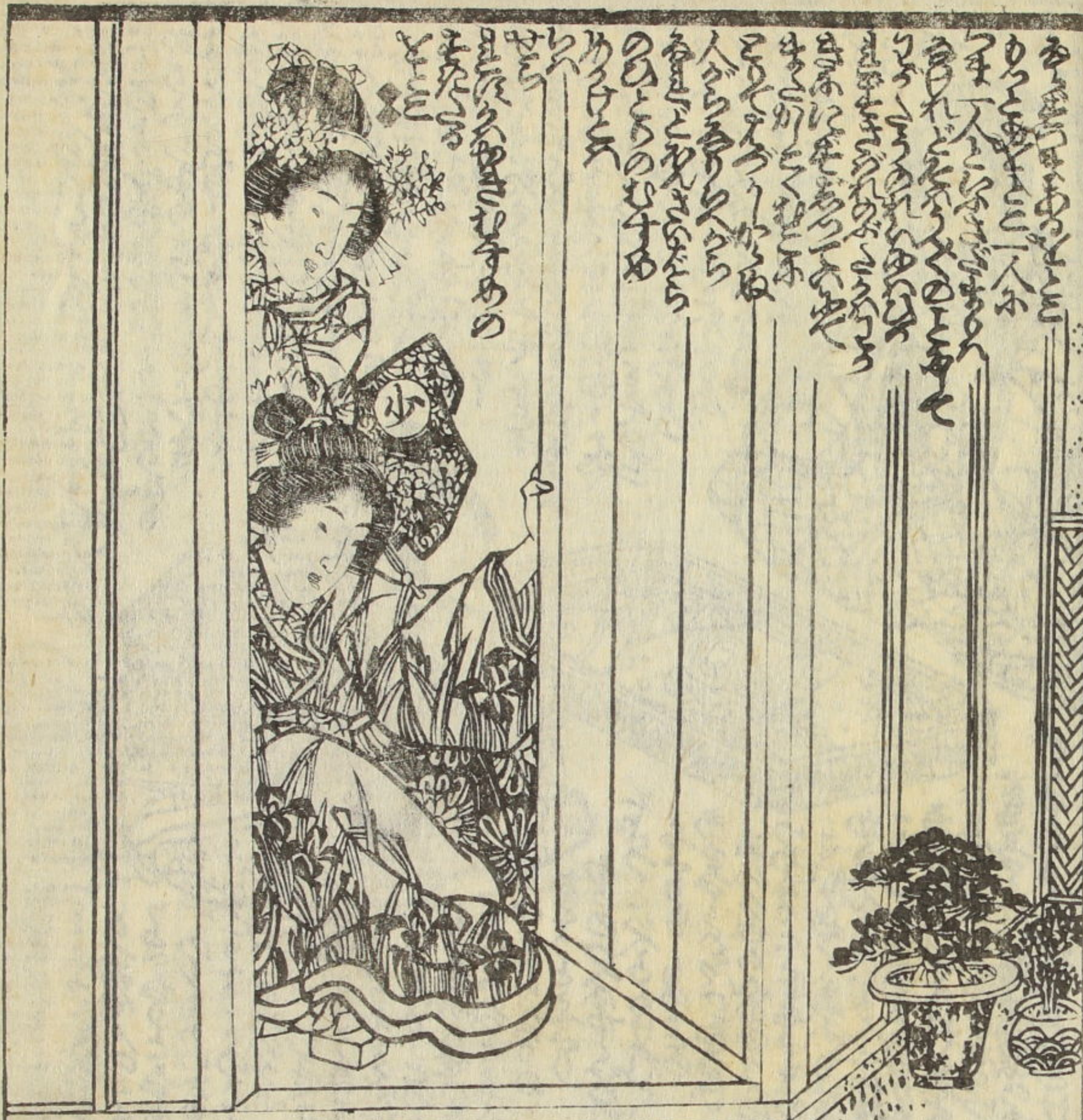
三〇七
...
...
...
...



十一
...
...
...
...



...
...
...
...



此の世に
 人の心は
 水鏡に
 照る如し
 人の心は
 水鏡に
 照る如し
 人の心は
 水鏡に
 照る如し

此の世に
 人の心は
 水鏡に
 照る如し
 人の心は
 水鏡に
 照る如し
 人の心は
 水鏡に
 照る如し
 人の心は
 水鏡に
 照る如し



此の世に
 人の心は
 水鏡に
 照る如し
 人の心は
 水鏡に
 照る如し
 人の心は
 水鏡に
 照る如し

此の世に
 人の心は
 水鏡に
 照る如し
 人の心は
 水鏡に
 照る如し
 人の心は
 水鏡に
 照る如し
 人の心は
 水鏡に
 照る如し



Handwritten Japanese text in the top left corner of the left page.

Handwritten Japanese text in the top right corner of the left page.

Handwritten Japanese text in the middle right of the left page.

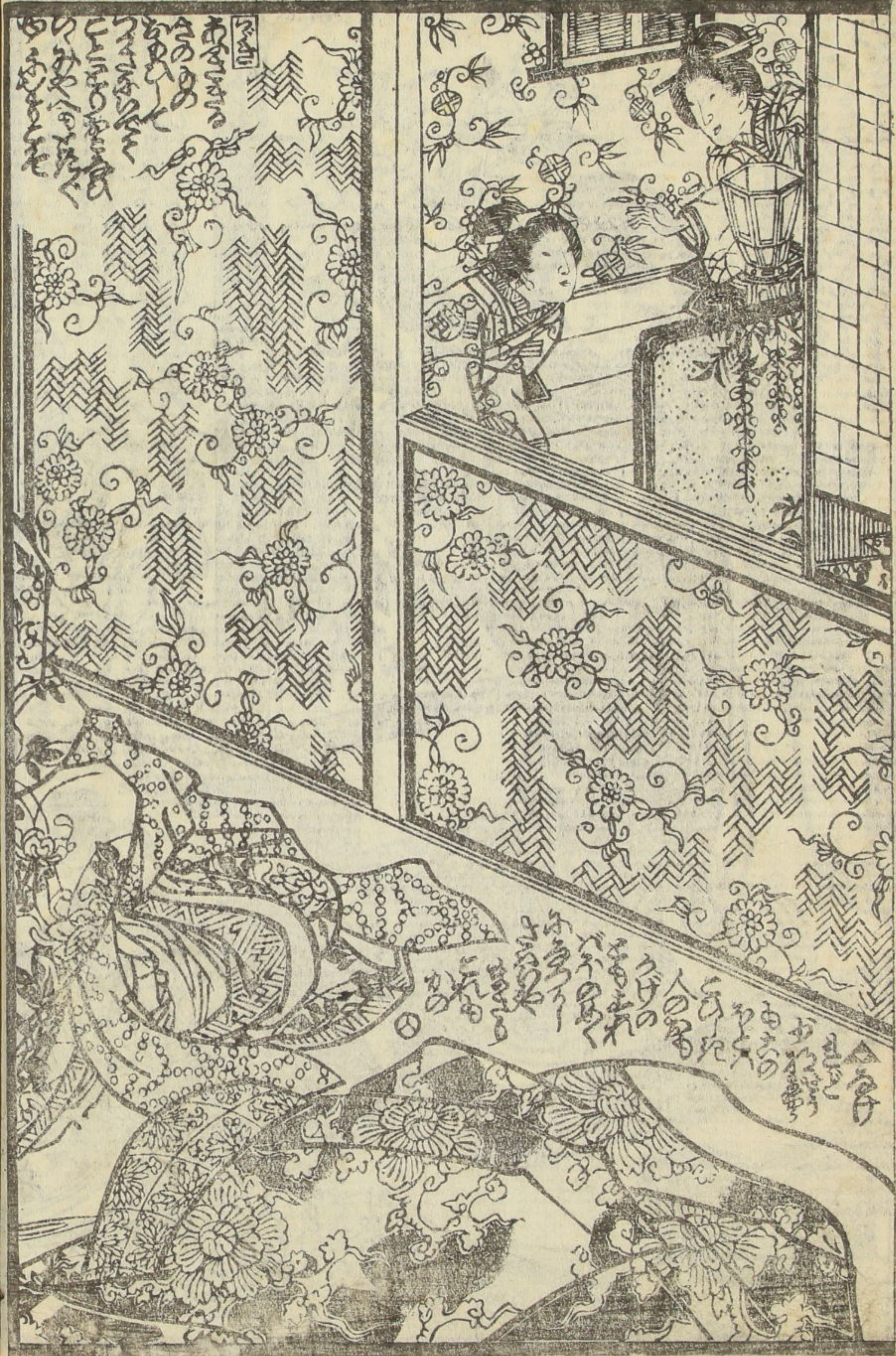
Handwritten Japanese text in the bottom right corner of the left page.



Handwritten Japanese text in the top left and top right corners of the right page.

Handwritten Japanese text in the middle left and middle right of the right page.

Handwritten Japanese text in the bottom left and bottom right corners of the right page.



國貞画 仙果作



この絵は... (A vertical column of handwritten text, likely a commentary or a poem related to the illustration.)

娘庭訓金鶏 山東庵京山作 初編 二編

繪圖見西行 京山老人作 十二編 大尾

総次郎琴聲美人録 雄齋國輝画 十編 十一編

教訓乳母草紙 西馬譯文 十編 大尾

關太郎鈴鹿故語 雄齋國輝画 五編 大尾

衣伊達奥州合戦 西馬譯文 續編 一壽齋芳員画

潤祈小町墨染櫻 樂亭西馬作 初編 二編

井 佐野屋吉兵衛板 東都地本繪草紙團扇問屋 芝神明前三島町角

嘉永七甲寅年孟春新鐫目録

